

[SYSTEM CHECK: INITIATED]



負けを防ぐ 10のチェックリスト

プロトレーダーがエントリー前に必ず確認する「防御」の極意

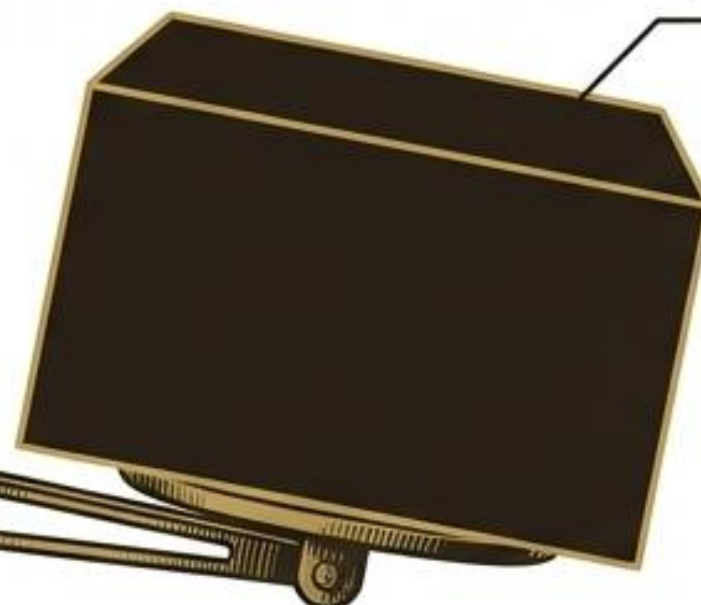
[MODULE: RISK_MGMT]

FXで資金を増やすための最大の罠

どこでエントリーするか



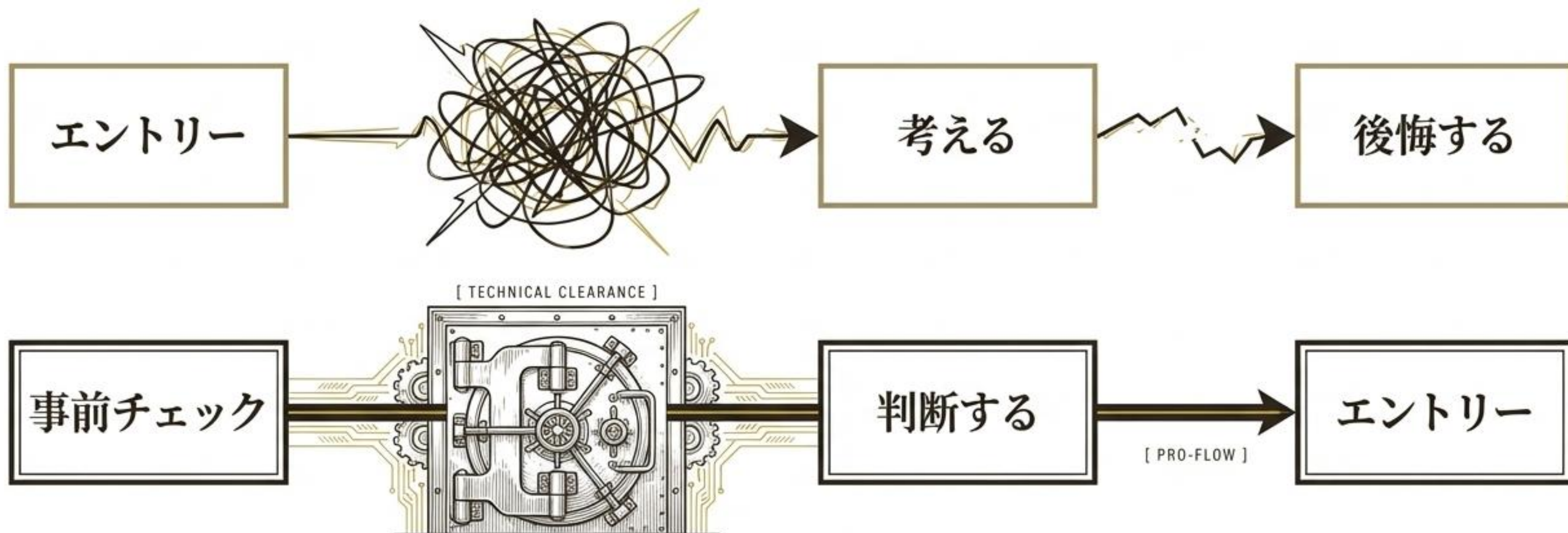
いかに負けを防ぐか



多くの初心者は「勝つこと」ばかりを考えるが、
プロはエントリー前に「負ける可能性」を徹底的に潰している。

トレードの結果を大きく左右するのは、いかに無駄な損失を回避するかという「防御力」である。

トレードの結果は、エントリーする「前」の判断で9割決まる



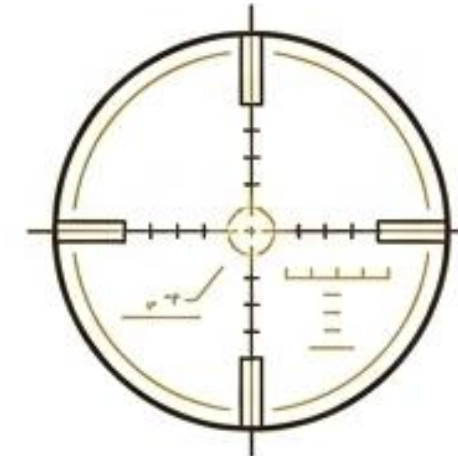
負けトレードの大部分は、トレンドへの逆張りや感情的な行動など、
エントリー前に冷静に確認すれば防げるものばかりである。

無駄なトレードを排除する4つの防衛線

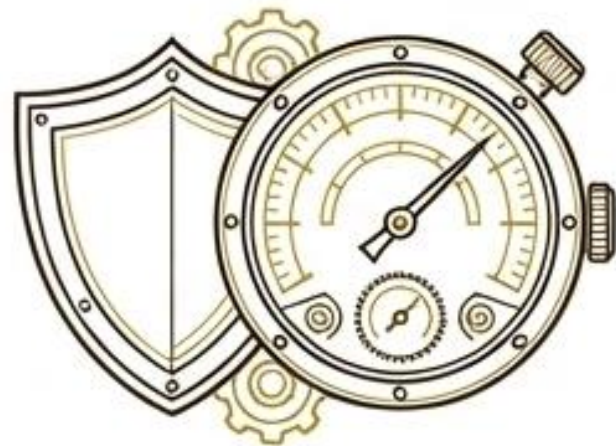
10のチェック項目を4つのモジュールに分割。すべてのシステムが「グリーン」になるまで離陸(エントリー)してはならない。



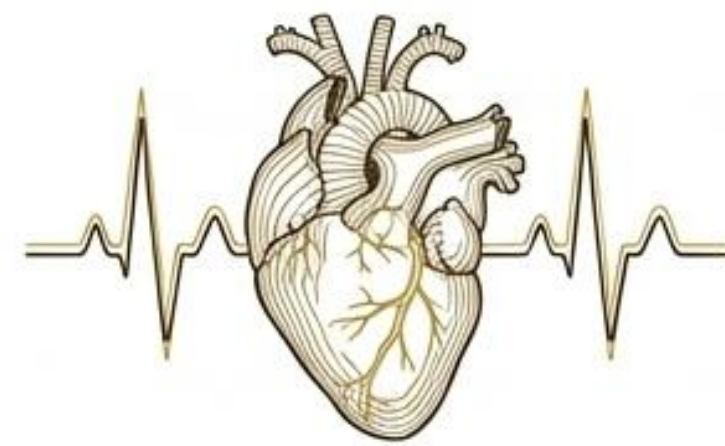
相場環境 ●



根拠と位置 ●

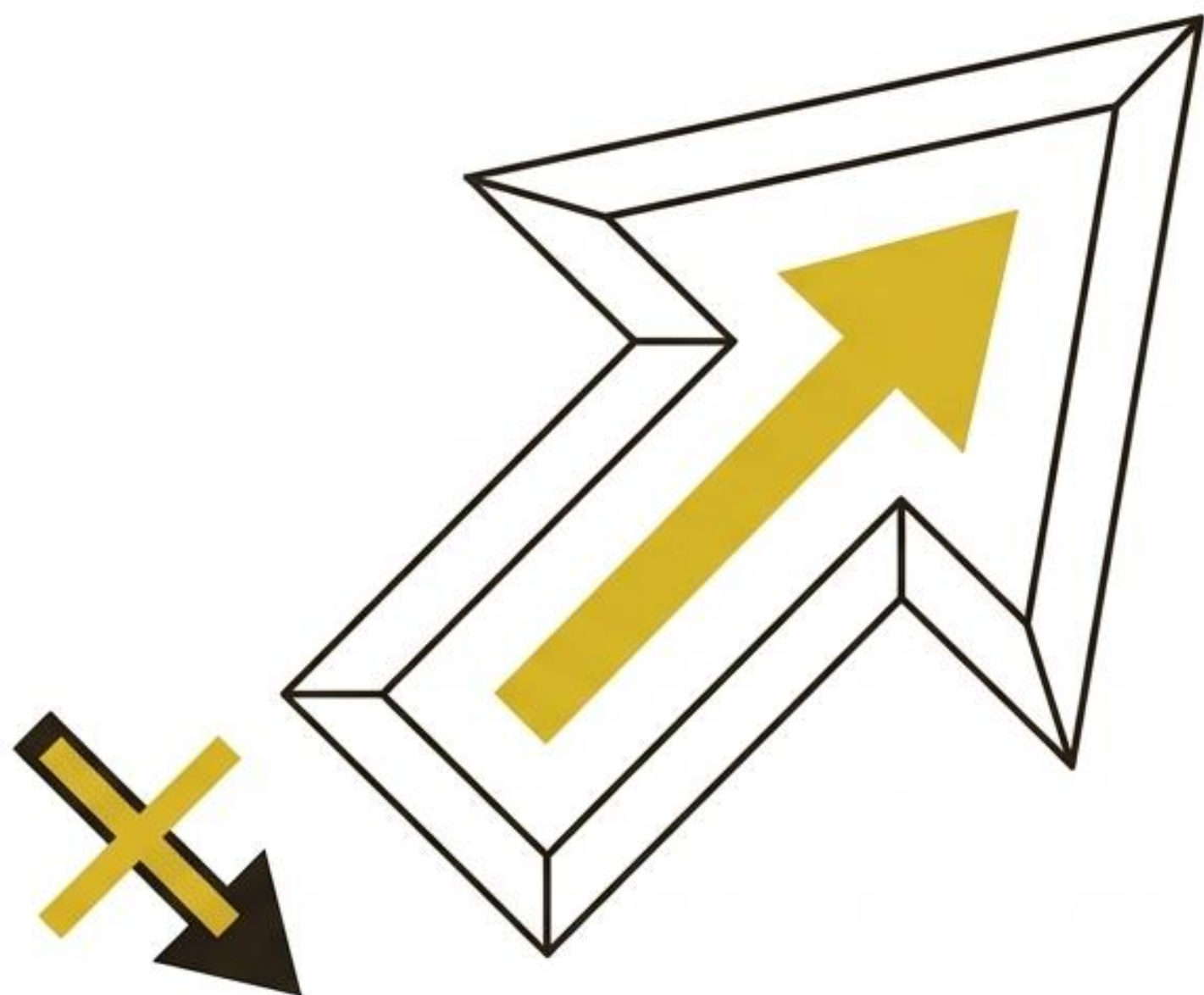


資金管理 ●



メンタル ●

[SYSTEM 1: 環境] 波に逆らわず、大局に従う



[CHECK 1]

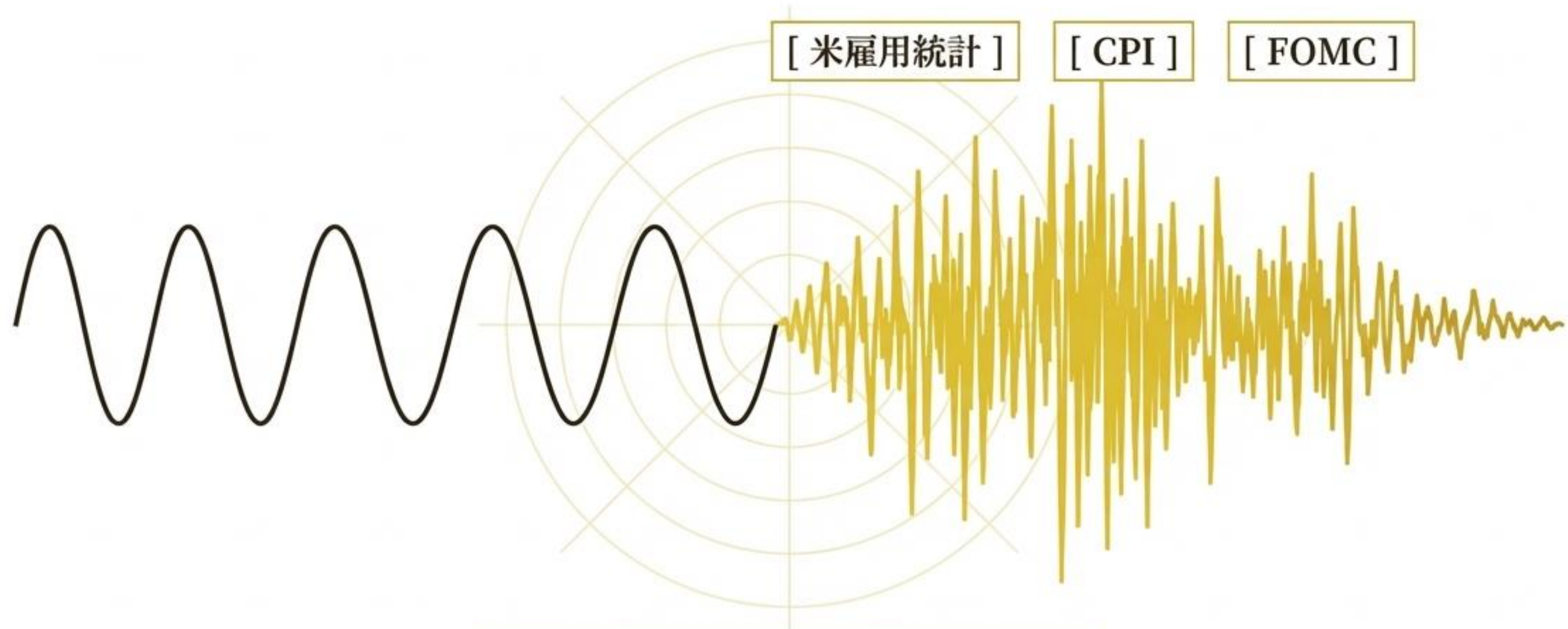
今の相場はトレンドか、レンジか？（戦略の土台）

[CHECK 2]

4時間足・日足など
「上位足の方向」はどちらか？

上位足と同じ方向にエントリーする。逆張りは重大な事故の元である。

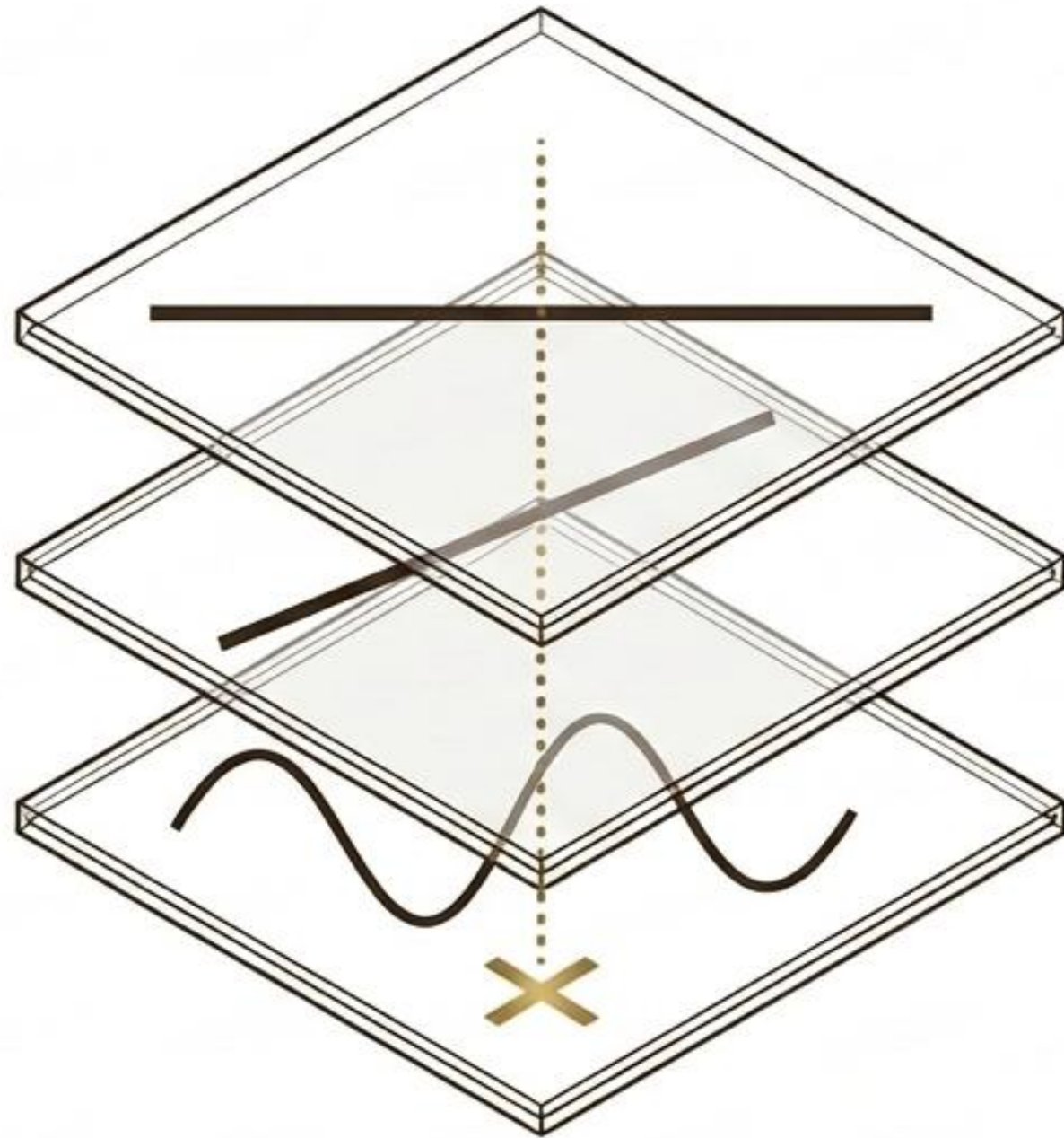
[SYSTEM 1: 環境] 予測不可能なギャンブルを回避する



[CHECK 8] 経済指標の直前ではないか?

重要指標の前後は相場が乱高下し、テクニカル分析が通用しなくなる。この時間帯のトレードは投資ではなくギャンブルである。

[SYSTEM 2: 根拠] 単一のシグナルで動かず、交差を狙う



[CHECK 3] エントリー根拠は2つ以上あるか？

✓ 状態: 複数の根拠の重複を確認

シグナル数: >1 (水平線、斜線、オシレーター)

1つの根拠だけでは極めて弱い。チャートパターンや各ラインなど、複数の根拠が重なるポイントのみを狙うことで精度が飛躍的に向上する。

[SYSTEM 2: 根拠]

障壁の直前でアクセルを踏まない



[CHECK 4]
重要ライン(レジスタンス・サポート・
高値・安値)の近くではないか?

重要ラインの直前でのエントリーは、強烈な反発の餌食になるケースが非常に多い。

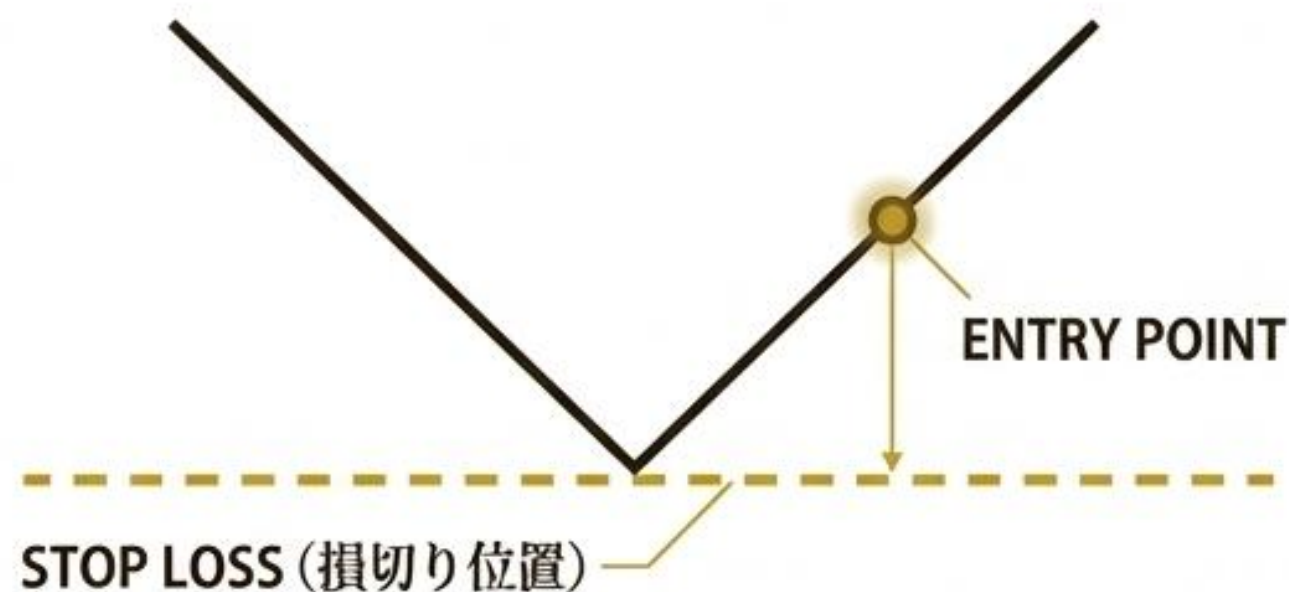
[SYSTEM 3: 資金管理]

命綱のないダイブは絶対に許容しない

[CHECK 5]

損切り位置は明確か？

(エントリー根拠が崩れる位置に設定しているか)



[CHECK 6]

損失額は資金の「2%以内」など
許容範囲に収まっているか？



エントリー前に損切り位置を決めないのは、ブレーキのない車で高速道路に乗るのと同じである。
1回のトレードで大きく資金を減らしてはならない。

[SYSTEM 3 : 資金管理]

期待値のない勝負は見送る

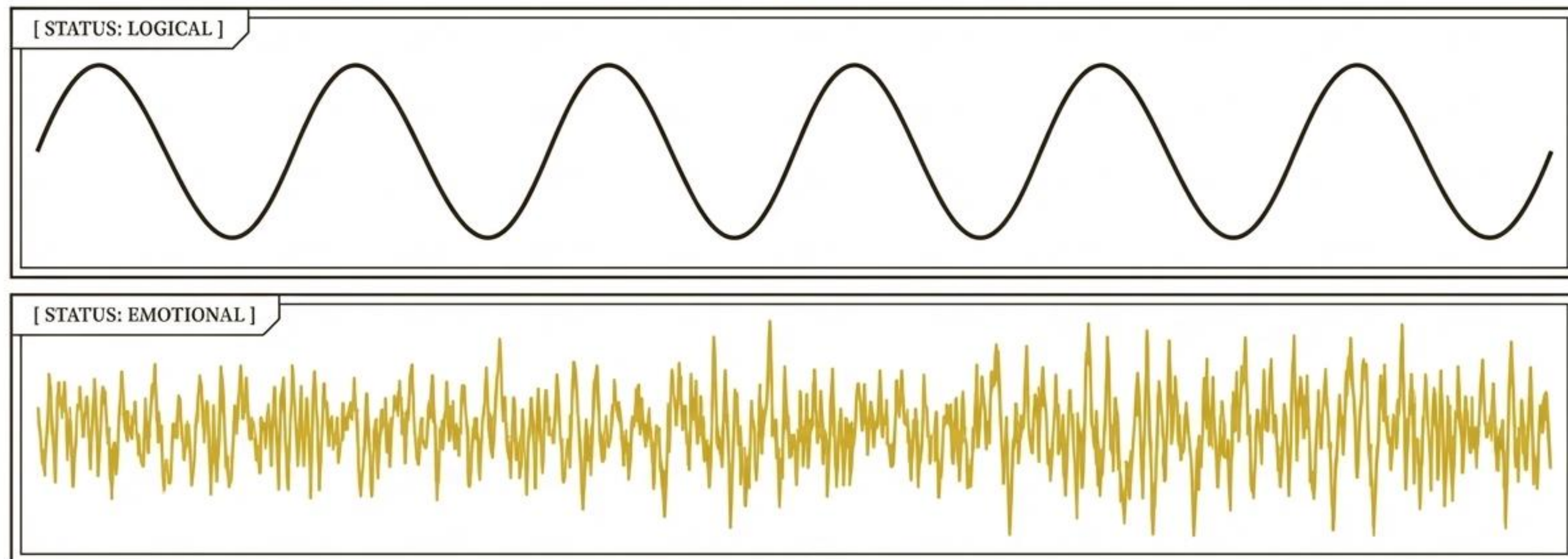


[CHECK 7]
リスクリワードは良いか？

リスク(1)に対して、リワード(2以上)の期待値があるかを確認する。
リスクリワードが「1:1以下」の状況であれば、迷わず見送る。

[SYSTEM 4: メンタル]

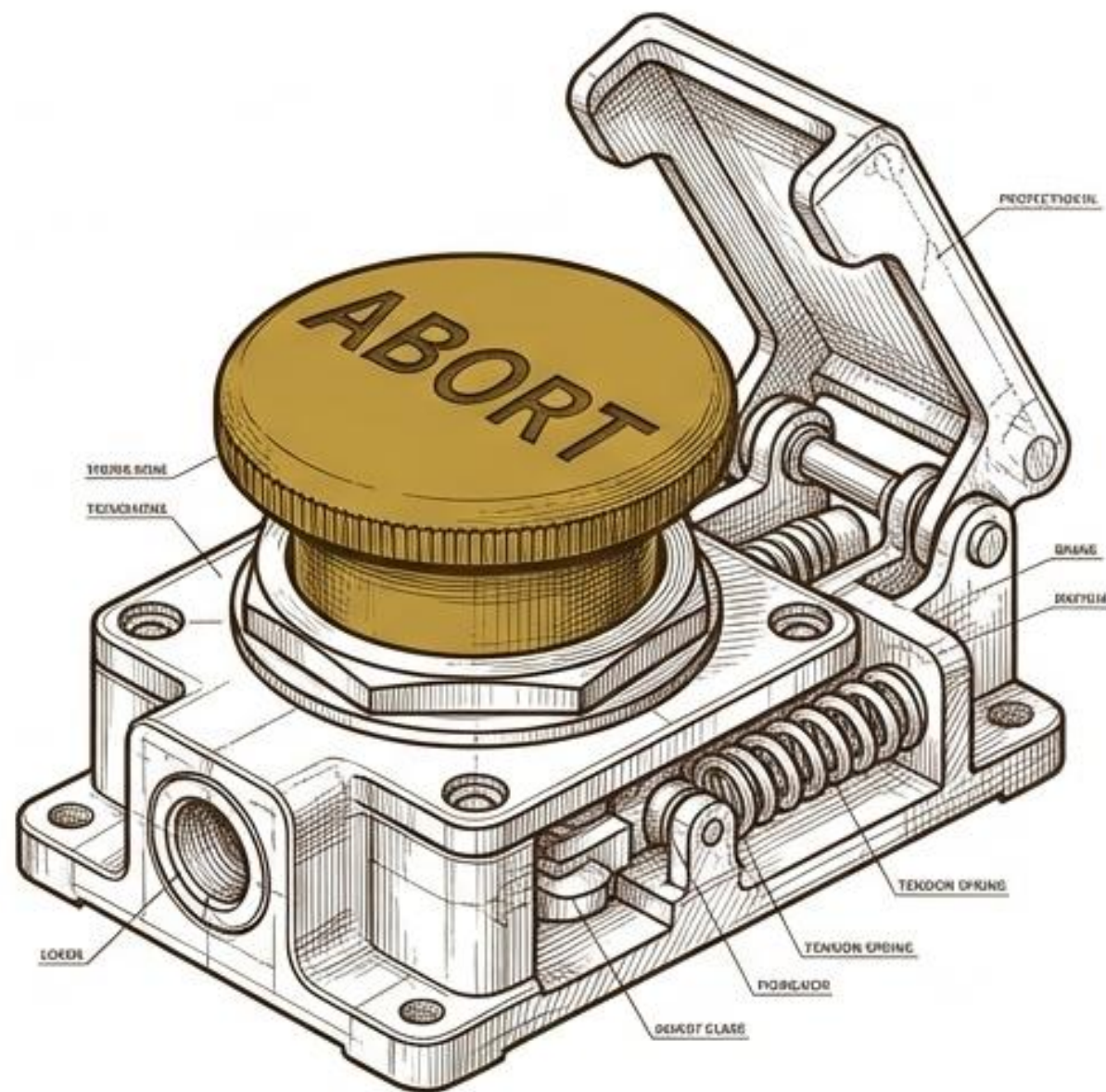
最大の敵はチャートではなく、自分の中にある



[CHECK 9] 感情でトレードしていないか？

「損失を取り返したい」「大きな波に乗り遅れたくない」という焦りは、致命的なミスを誘発する最大の原因である。

[SYSTEM 4: メンタル] 最終防衛フィルター：撤退する勇気



[CHECK 10] 今は本当にチャンスか？

エントリー直前に自分に問いかける。少しでも「根拠が弱い」「迷いがある」と感じたなら、ただちに『トレードしない』という決断を下す。

[プロトレーダーの絶対的ルール：「休むも相場」]



- ・長く相場を見ているプロは、無理にトレード回数を増やさない。
- ・条件がすべて揃った時だけ、ピンポイントで動く。

トレードしない（待つ）ことも、資金を守るための立派な戦略である。
FXは、攻めではなく「守りのゲーム」なのだ。

エントリー直前 10秒チェックリスト



[ENV]

01. トレンドかレンジか把握したか？



[ENV]

02. 上位足の方角と一致しているか？



[ENV]

03. 経済指標の発表直前ではないか？



[STR]

04. エントリー根拠は2つ以上あるか？



[STR]

05. 重要ラインの直前（壁）ではないか？



[RSK]

06. 損切り位置（根拠崩れ）は明確か？



[RSK]

07. リスクリワード（1:2以上）は適正か？



[RSK]

08. 損失額は資金の許容範囲（2%内）か？



[PSY]

09. 焦りや怒りなど感情的になっていないか？



[PSY]

10. 迷いはないか？（本当にチャンスか？）

[ALL SYSTEMS GO -> CLEARED FOR ENTRY]